

農泊・民泊の課題と

ちばならではの農村ツーリズム

～グリーン・ブルーツーリズムinちばセミナー～

農家民宿・民泊、農林漁業体験、教育旅行、インバウンド観光、
都市農村交流、地域づくり等に興味関心をお持ちの方

先着**80名**
(要申込)
参加費**無料**

2017年

2月23日(木)

【時間】13:30～16:00 (13:00開場)

【会場】千葉県庁 本庁舎5階大会議室
(千葉市中央区市場町1-1)

【定員】80名(要申込)



第1部

13:30～14:45

農泊・民泊問題をどう捉えるか～整理と展望～

講師: 東 徹 氏(立教大学観光学部 教授)

第2部

15:00～16:00

ちばならではの農村ツーリズムに向けて

講師: 大江靖雄氏(千葉大学大学院園芸学研究科 教授)

事例
紹介

南房総におけるエコツーリズムの取組

神保清司氏(NPO法人千葉自然学校/南房総市大房岬自然の家 所長)

主催 千葉県 / 企画運営  NPO法人千葉自然学校

◆お問い合わせ・お申し込み◆

NPO法人 千葉自然学校 [電話受付…平日9:00～18:00]

TEL.043-227-7103 FAX.043-202-7237

メール: info@chiba-ns.net ホームページ: <http://www.chiba-ns.net>

講師紹介



東 徹 (立教大学観光学部 教授)

1962年3月岩手県陸前高田市生まれ。北海学園北見大学教授、日本大学商学部教授を経て、2010年より立教大学観光学部教授。観光学科長、立教大学観光研究所所長、観光ADRセンター副センター長。

総合観光学会常任理事。やまなし観光産業活性化計画策定検討委員会委員長(2015年度)、釜石市観光振興ビジョン策定委員会委員長(2016年度)等のほか、(財)地域活性化センター全国地域リーダー養成塾、市町村アカデミーの講座等で講義を担当。

専門分野は観光マーケティング。主に観光ビジネス、地域ブランド、観光と地域振興などの課題に取り組んでいる。



大江 靖雄 (千葉大学大学院園芸学研究科 教授)

本事業アドバイザー。

学生時代は、厳冬期のオホーツク流氷原踏査、ユーラシア大陸一周徒行などを完遂し、未知のものに対する憧れを抱き挑戦してきた。

専門は農村経済学。研究テーマは、21世紀における農業や農村資源の新たな可能性と役割を明らかにすること。そのために必要となる農業の多面的機能の役割や農村ツーリズムなど農業と農村経済の多角化の条件について、国内とイタリア農村をフィールドとして比較研究を続けている。

会場案内

『千葉県庁 本庁舎5階大会議室』

(千葉市中央区市場町1-1)

マップの **1** が本庁舎です。(一番高い建物)

●JR外房線・内房線

本千葉駅下車 徒歩8分

●京成電鉄

千葉中央駅下車 徒歩10分

●千葉モノレール

県庁前駅下車 徒歩3分

●路線バス

「県庁前」下車 徒歩3分

(JR千葉駅からは、東口バス乗り場2・3・4番利用)



2/23グリーン・ブルーツーリズムinちば セミナー

参加申込書【お申し込み方法…FAX/メール/電話】

	所属団体	お名前	連絡先 (TEL)
1			
2			
3			